

がん感染症疾病対策課感染症対策係
 担当 中山 古屋
 直通：092-643-3597
 内線：3065

福岡県感染症発生動向調査感染症週報

令和6年第14週（令和6年4月1日～令和6年4月7日）

福岡県感染症情報センター

■ コメント

- ・第14週は、後天性免疫不全症候群（エイズ）が1件、梅毒が12件報告されました。
- ・福岡県の梅毒報告数は、年間累積報告数が過去最高（942件・速報値）であった昨年の同時期と比べると、同様に推移しており、今後の動向に注意が必要です。
- ・エイズと梅毒は、主に性的な接触により感染します。感染のリスクを減らすため、避妊具（コンドーム）を正しく使用しましょう。また、適切な検査や治療を受けることも大切です。県内の各保健所では、エイズや梅毒等の、性感染症に関する相談対応や、無料・匿名での検査を実施しています。検査項目や日時等、詳しくは最寄りの保健所までお問合せください。
- ・福岡県感染症情報ホームページ(https://www.fihs.pref.fukuoka.jp/~ids_c_fukuoka/)では、感染症発生情報、病原体検出情報などがご覧になれます。

■ 全数把握疾患報告

病名	福岡県		全国（前週）	
	報告数	累積報告数	報告数	累積報告数
結核	17	215	271	3,358
腸管出血性大腸菌感染症	2	24	34	312
レジオネラ症	2	14	18	409
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2	25	31	596
後天性免疫不全症候群	1	18	13	233
侵襲性肺炎球菌感染症	3	34	34	673
梅毒	12	200	145	3,053
播種性クリプトコックス症	1	2	4	51
百日咳	1	13	14	140

■ 定点把握疾患報告数

警報レベル

注意報レベル

病名	福岡県			全国（前週）	
	報告数	定点当たり	前週比	報告数	定点当たり
新型コロナウイルス感染症	565	2.85	0.76	25,179	5.10
インフルエンザ	415	2.10	0.43	55,189	11.18
RSウイルス感染症	86	0.72	1.54	2,494	0.80
咽頭結膜熱	42	0.35	0.59	1,970	0.63
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 （警報レベル）	483	4.03	0.73	11,175	3.57
感染性胃腸炎	464	3.87	0.93	12,886	4.11
水痘	30	0.25	2.31	407	0.13
手足口病	52	0.43	2.36	609	0.19
伝染性紅斑	1	0.01	0.33	87	0.03
突発性発しん	40	0.33	0.98	705	0.22
ヘルパンギーナ	9	0.08	3.00	77	0.02
流行性耳下腺炎	5	0.04	1.25	81	0.03
急性出血性結膜炎	0	0.00	-	8	0.01
流行性角結膜炎	6	0.23	1.00	356	0.51
細菌性髄膜炎	0	0.00	-	10	0.02
無菌性髄膜炎	0	0.00	-	6	0.01
マイコプラズマ肺炎	1	0.07	0.33	43	0.09
クラミジア肺炎	0	0.00	-	-	-
感染性胃腸炎（ロタウイルス）	0	0.00	-	6	0.01

※新型コロナウイルス感染症について、現在、警報・注意報の基準値は設定されていません。